

## 『喉頭全摘出術後の気管孔・縦隔再発リスク 因子に関する全国調査』について

### ➤ 研究(調査)の目的と概略

本研究は、日本気管食道科学会認定専門医研修施設を対象とした多施設共同研究です。喉頭全摘術または咽頭喉頭(頸部食道)摘出術後に発生する気管孔周囲、傍気管リンパ節、縦隔領域への再発について、その発生頻度や臨床的背景を調査し、再発の危険因子を明らかにすることを目的としています。特に術前気管切開などの外科的気道確保術との関連について検討します。

### ➤ 研究(調査)の方法

本研究は診療録情報を用いた後ろ向き観察研究です。各施設において以下の情報を収集します。  
・患者背景(年齢、性別など)、・腫瘍の状態(原発部位、病期など)、・治療内容(手術方法、頸部郭清術など)、・術前気道確保術の有無、・再発および予後情報  
収集されたデータは匿名化され、研究代表施設で統合解析されます。

### ➤ 研究(調査)の参加施設

日本気管食道科学会認定専門医研修施設の内、本研究への参加を希望した施設

### ➤ 調査期間

研究実施期間: 日本気管食道科学会承認日 ~ 2029年3月31日

### ➤ 調査の対象となる患者さんへ

以下の条件に該当する患者さんが対象となります。

- ・ 2016年1月から2025年12月までの期間中に、頭頸部扁平上皮癌に対して喉頭全摘術または咽頭喉頭(頸部食道)摘出術を受けた方

### ➤ この調査への協力は任意です。

本研究は既存の診療情報を用いた研究であり、新たな検査や治療を行うものではありません。研究対象となる患者さんから個別の同意取得は行わず、情報公開によるオプトアウト方式で実施します。研究への参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

### ➤ お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。  
研究責任者: 荒木 幸仁 (施設名) 防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F  
E-mail : [jbes@kishoku.jp](mailto:jbes@kishoku.jp)